



ムリーリョ 『ロザリオの聖母』

広報 なかわだ

第338号

10月の予定

| | |
|-----------|--------|
| 委員会 | 10月 7日 |
| 庭の整備(剪定等) | 10月13日 |
| ヨゼフ会例会 | 10月21日 |
| バザー準備 | 10月27日 |
| バザー | 10月28日 |

委員会だより

△9月2日(日) 11名出席▽

小林主任司祭あいさつ

*横浜教区召命錬成会(7月31日～8月3日)(男子、小5～中3対象)に3名参加しました。

*七五三祝福式(11月11日)・死者のためのミサ(11月4日)の、準備をお願いいたします。

(委員会)【典礼グループで、七五三申込書の作成と、死者のためのミサ内容を検討します】

*クリスマス前「黙想会・共同回心式」の準備をお願いいたします。

(委員会)【典礼グループで、第一案12月8日(土)、第二案12月15日(土)で検討します】

*8月25日斉藤淳・水流添満利子さん結婚式、ご協力有り難うございました。

行事計画
*バザー：日時10月28日(日)ミサ後

審議事項
☆敬老の祝いの準備は完了しました。(行事G)

*対象者は41名で、今年75歳を迎えられる方は1名です。

☆「信徒の皆様が参加できる時間にミサ司式」アンケート集約結果について

*アンケート結果…アンケートに回答された方は21名。曜日・時間等複数回答項目があり、項目回答は54件。

(委員会)【主日に来られない方のためのミサ】が主目的でありましたが、この方々のご意見が反映されていまいやうです。ミサに「典礼委員会に「一任する」ことになりました。

☆第五地区共同宣教司牧委員会の指針
*9月9日予定の「第五地区共同宣教司牧委員会」審議資料について、委員長からの説明があり、いくつかの意見がありました。中和田教会と



アシジの聖フランシスコ

主任司祭 小林 陽一



イタリアのアシジの聖フランシスコは、清貧と謙遜に生きた修道者でした。1182年、アシジの裕福な織物屋の家庭に生まれ、青年時代はかなり気ままに暮らしておりました。19歳の時、軍隊に加わり、他国で戦いをする日々を体験しました。

南イタリアでの戦争に志願したフランシスコは、一人病床に伏して、病気の苦しみと闘っていました。その時、「フランシスコ、家に帰りなさい」というキリストの声を聞きました。その声に従ったフランシスコは、家に帰った後、教会や町はずれの洞穴で祈るようになりました。聖ダミアノ聖堂で祈っていると、「フランシスコ、早く行って私の家を修繕しなさい。今にも倒れそうだから」という主の声を聞きました。フランシスコは聖ダミアノ聖堂のことを言っていると思い、聖ダミアノ聖堂の修理に取りかかりました。数年を経て後、貧しく質素な生活をしているフランシスコのもとに、志を同じくする信者が集まり、修道生活をするようになりました。フランシスコは、当時の教皇インノ・セント三世の許可を受けてフランシスコ修道会を創立しました。

終身助祭となったフランシスコは、「すべての被造物のために、全能の、善なる主よ、おん身はたたえられますように」と呼びかけました。燃えるような兄弟愛で、太陽、月、星、風、空気、雲、天候、水、火、大地、人、全ての被造物をつつみ、全ての被造物を動員して、神を賛美しました。フランシスコにとっては、全ての被造物が兄弟であり、姉妹でありました。フランシスコは、御聖体から生活の原動力をくみ取り、清貧を徹底的に実行しました。クララ修道会、そして第3会を含めた三つの修道会を創立後、1226年10月3日、アシジのポルチュンクラの聖堂のそばで、フランシスコは一生を終え、キリストのもとに帰って行きました。44歳でした。1228年、聖人の列に加えられました。アシジのフランシスコの祝日は10月4日です。

9月16日 敬老祝福ミサ



指導・ご鞭撻頂きたく存じます。是非宜しくお願い申し上げます。

猛暑も峠を越して秋の気配を感じる候となりましたが、教会行事はバザー、降誕祭など年末に向けて大きな行事が続々控えております。行事運営自体は、ご承知の通り行事委員を中心とする皆様のご協力、ご奉仕で行われて来ておりますが、企画や運営の観点からまだまだ改善すべき点もあり、既にいくつかのご指摘も頂いております。是非、皆さまがお感じになった課題などございましたら、今後ともご遠慮なく行事委員はじめ教会委員に直接ご提案やご意見を頂き、率直なお話し合いを願えれば幸甚です。教会行事は、行事グループの活動のみで完結するものではなく、教会全体で改善を重ねて実りのある内容にしていくべきと思っております。皆さまの一層のご参画を切にお願い申し上げます。

横浜教区第五地区の共同宣教司牧委員会が9月9日に大船教会で開催され、運営指針並びに今後の進め方に関する話し合いが行われました。結論として、今後の具体的な行動計画として、司教教書に記されている①祈る力を育てる ②信仰を伝える力 ③神の愛を証しする力、の3点について各々分科会を設置して、具体的な活動を始めることとなりました。今後の動きにつきましては、いろいろなお知らせをさせていただきます。ご報告していく所存ですが、信徒の皆さまが司教教書をお読みになってご意見、ご提案などございましたら、是非お知らせ下さい。

07年9月委員会後記 小野委員長

9月16日に恒例の敬老祝福ミサが捧げられ、対象となる75歳以上の方々と共に多くの信徒が出席され、敬老の祝意を表すると共に喜びを分かち合いました。小林神父様が説教で述べた「おられたように「イエスさまの息遣いとマリアさまの眼差し」でこれからも教会全体並びに若い世代をこ



「折り紙」

石井 三雄

「ほら、ここを反対側に折り曲げてごらん そうそれで出来上がり～ よく出来ました!」孫たちは目を輝かせていた。どちらかというと普段は寡黙だが、それが“折り紙”となると一変して饒舌となる。それは移動中の車中であつたり、会食中であつたりした。途端に笑顔になり、カバンの中の幾種もの色紙を探して、出来上がる形に一番適した色と、大きさを取り出す。そのときの手際の上はさはそのたびに感心した。私が折れるのは鶴、船など二～三種ぐらいの古典的なものしか出来ないが、孫たちは欧米で流行っているインターナショナルで新しい形の折り紙を何種類も教えてもらっていた。子供たちだけでなく、お元気なところは教会のお仲間にも伝授し、その作品を会合や新年会などでうれしそうに配っていたのが印象的だった。

県立高校の校長を勤め、退職されてから趣味で始められた。「折り紙は指先を使うことで脳を刺激して痴呆を予防する効果があるんですよ!」。色紙を折りながら論すように話すにこやかな横顔が今でも忘れられない。

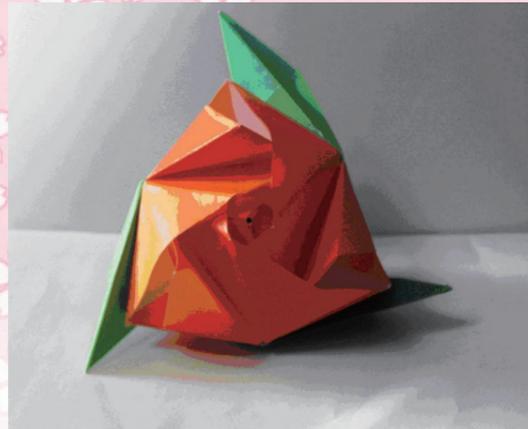
昨年11月下旬に体調を崩して近くの国立病院に入院された。最初は視覚に異常を感じての事だったが、検査が進む中で大腸にガンが見つかり、それが基となった。

病床での塗油の秘蹟に小林神父様と同行した時もそうだったが、何度目かのお見舞いにご本人の希望で散髪をかねて訪ねたときも、まだベッドからいすに移動して座位で散髪を受ける体力があり、帰り際にも握手が出来た。その時、「次回はネイルカットをしましょう」と約束して病院を後にした。それから暫くして伺ったときは個室に移られていた。酸素吸入で安定している様子だったが、「岩崎さん 今日!」との呼びかけにはもうまったく反応がなかった。しかし用意されていた爪切りで、両手の爪をカットし終えて、足の爪に移ったとき、両足がグーパーの反応を何度か繰り返した。手のときは全くそのような反応はなかった。手は冷たかったが、足は温もりが伝わってきた。そしてそれは「有難う」と言っているサインだったのだろうか。「終了しましたヨ!」と足に手を添えるとまたグーパーの仕草が帰ってきた。そしてその7日の後、奥様に看取られながら安らかに息を引き取られた。

今でも、岩崎さんの足のサインが私には何故か折り紙を折っているようなしぐさに思えてならない。帰天された今も、折り紙に興じられていることだろう 合掌。



万華鏡



バラ

バザー開催のご案内

- 日時: 10月28日(日) 11:00～13:00
駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮下さい
- 出し物: マドレーヌ・紅茶、おしるこ、カレー、味噌おでん、キノコごはん、五目煮豆、やきとり、やきいか、やきそば、飲み物類、手芸品、リサイクル衣料、雑貨、花、野菜



錬成会に参加して



今年も参加した錬成会

石井 拓真

今年で4回目の参加となりました。毎年参加していたので、今年も参加するのを楽しみにしていました。昨年一緒だった友達も参加していたのでよかったのですが、来ていない友達もいて、少し残念でした。でも、新しい友達にも出会えたので、とてもよかったです。

今年の錬成会のテーマは、「キリストを証する」でした。最初はどういう意味か分からなかったけれど、神学生の人達が分かりやすく教えてくれました。キリストを証するということは、「キリストはいると証明することである」など色々なことを神学生から教わりました。

プールやスタンプもあり、友達やいろいろな人と楽しく過ごすことが出来、とてもよかったです。来年は受験があるので、参加できるかどうか分かりませんが、できればまた参加したいと思います。

召命錬成会の思い出

石井 築雄

ぼくは初めて召命錬成会に行きました。知らない人ばかりなので少し不安でしたが、楽しい人ばかりだったので、少し安心しました。

グループ活動の後、スポーツでドッチボールをしました。でも、ほとんど負けました。その後、お風呂に入り、晩ご飯を食べました。僕は食べるのがおそく、食べ終わるのがいちばん最後でした。

錬成会2日目。ラジオ体操は眠くてとうとうとしました。自由時にはトランプなどをしました。お昼ご飯を食べた後、プールに入りました。すごくおもしろかったです。寝るとき、他の人がうるさくて眠れませんでした。

3日目。いよいよ錬成会は半分を切りました。この日はスタンプの準備で大いそがしでした。ぼくはイエス様の役をしました。スタンプはなんとか成功しました。スタンプの後に花火をしました。花火の中でいちばん楽しかったのは打ち上げ花火です。

4日目。もう帰る日です。いろいろな事がありましたが、学んで、遊んで、とても楽しい錬成会になりました。また来年も行ってみたいです。

4回目の錬成会

石井 大河

僕は今年で参加4回目の錬成会となりました。また友達と会えると思って少しワクワクしていました。

1日目は、部活の試合があって遅れて参加しました。向こうに着いたら友達とか前知り合った人とかいて安心しました。結局向こうに着いたのが8時ぐらいだったので、ご飯を食べて寝てしまいました。

2日目の朝は眠くて起きるのがつらかったです。色々な事をやって午後にはプールに入りました。気持ちよかったです。結局あつという間に時間は過ぎていき、もう寝る時間になってしまいました。

3日目の朝も眠かったです。僕は朝が弱いので……。午前中はスタンプの準備をしてプールに入ってといった感じのスケジュールでまたこの日もあつという間に過ぎました。スタンプのときはまあまあでした。

4日目は最終日です。午前中にミサをして、ご飯を食べて解散となりました。今年の錬成会も楽しかったけど、あつという間に終わってしまいました。

錬成会に参加できたのも小林神父様や中和田教会の方たちのおかげで行くことができました。ありがとうございました。来年も参加して5年間連続参加にしたいです。



福祉グループだより

この度、福祉グループのメンバー募集にに応じてくださった方々により、9月16日に初めての会合をもちました。

まだ、何をすべきか試行錯誤の段階ですが、取りあえずこれまで中和田教会の有志で行ってきたボランティア活動を引き継いだ形で実施していくことを申し合わせました。

今後、みなさまからのご要望やご意見をお聞きしながら、話し合っ進めていきたいと思っています。

現在実施しているボランティア活動は、以下の2件です。

- ① 聖母の園老人ホーム (シーツ交換と居室の掃除機かけ)
日時: 第1, 第2, 第5木曜日 (毎回でなくても月に一回でも結構です) 10時～12時
- ② 白百合ベビーホーム (洗濯物たたみ)
日時: 毎週火曜日と木曜日 (月に一回でも結構です) 10時～12時

参加人数がまだ足りない状況ですので、みなさま (男性の方も含めて) のご協力をお願いしたいと思います。福祉委員の山本までお申し出いただければ幸いです。